



第52号

平成31年2月1日 発行

輪 島 市

議会だより



一輪島の地酒及び輪島塗の器による乾杯を推進する条例を可決一

平成30年12月議会において議員からの提案による「輪島の地酒及び輪島塗の器による乾杯を推進する条例」が全会一致をもって可決されました。

【目次】

第4回定例会の概要	2	常任委員会(分科会)報告	9
代表質問	3	議決結果	10
一般質問	4	委員会活動報告	11
議会日誌	8	編集後記	12

発行 / 輪島市議会 編集 / 議会報編集委員会

輪島市二ツ屋町 2-29 TEL0768-23-1182 FAX0768-23-1180
ホームページ <http://www.city.wajima.ishikawa.jp/categories/bunya/gikai/>

平成30年 第4回 定例会

会期/12月6日~12月21日

12月6日から16日間の会期で第4回定例会を開催しました。

市長から提出のあった平成30年度補正予算などの議案16件、議会議案「輪島の地酒及び輪島塗の器による乾杯を推進する条例」を審議した結果、いずれも原案のとおり可決または承認、異議なしと答申となりました。請願は1件が採択、1件が不採択となりました。



◎平成30年第4回定例会 平成30年度補正予算

	補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
一般会計	203億6,564万0千円	15億2,094万5千円	218億8,658万5千円
特別会計	84億1,680万6千円	0千円	84億1,680万6千円
企業会計	90億7,238万6千円	914万6千円	90億8,153万2千円
合計	378億5,483万2千円	15億3,009万1千円	393億8,492万3千円

輪島の地酒及び輪島塗の器による乾杯を推進する条例

(目的)

第1条 この条例は、日本四大杜氏の一つとして数えられている能登杜氏が造る日本酒をはじめとする市内で生産された地酒(以下「輪島の地酒」という。)及び輪島塗の器による乾杯を推進することにより、市内における産業の振興及び郷土愛の醸成を図ることを目的とする。

(市の役割)

第2条 市は、輪島の地酒及び輪島塗の器による乾杯を推進するため、その機運を醸成するための広報活動の実施に努めるものとする。

(事業者の役割)

第3条 輪島の地酒又は輪島塗の製造、販売若しくは提供を業とする者(以下「事業者」という。)は、輪島の地酒及び輪島塗の器による乾杯の推進に努めるものとする。

2 前項の規定による取組に当たっては、市及び他の事業者と相互に協力するよう努めるものとする。

(市民の理解と協力)

第4条 市民は、輪島の地酒及び輪島塗が重要な地域資源であることを理解し、市並びに事業者が行う輪島の地酒及び輪島塗の器による乾杯を推進する取組に協力するよう努めるものとする。

(個人の嗜好等への配慮)

第5条 市、事業者及び市民は、この条例の実施に当たり、個人の嗜好及び意思を尊重するよう配慮するものとする。

※この条例は、平成30年12月21日から施行されました。



議員 森正樹 (所属党派) 自由民主党

有害鳥獣の駆除対策について

問 共同処理施設設置の進捗状況は。

答 平成22年に初めてイノシシ被害が確認されてから年々被害が増加しています。

捕獲頭数は、昨年度690頭であったものが、本年度は11月末現在で既に1千742頭となっており、本年度末までに2千頭を見込んでいます。

捕獲したイノシシの処理はこれまで焼却処分としていましたが、焼却炉の損傷が著しいことなどから本年度から個人による埋設処分をお願いしています。

しかし、埋設にかかる労力の負担が大きいことなどに伴い処理施設などの整備を望む声が上がっています。

奥能登2市2町で捕獲されたイノシシの頭数も本年度10月末現在で3千700頭となり、処理方法については共通する喫緊の課

題となっております。

このことから奥能登2市2町では早急な対策が必要であるという共通認識のもと、石川県の協力も得ながら、奥能登地域有害鳥獣処理施設研究会を立ち上げ、処理方法や施設の規模などについて検討を進めています。

問 本市単独での設置可能性は。

答 今後、奥能登地域有害鳥獣処理施設研究会での意見も踏まえ国の補助制度などを活用し、処理施設を先行して設置することも併行して検討したいと考えています。

都市再構築戦略事業費について

問 整備概要を示せ。

答 「都市計画道路本町宅田線」については、計画延長約1千480メートルのうち、約1千200メートルは、平成6年度から平成26年度にかけて整備を実施しており、一般国道249号から市道市役所前通り線に至る約280メートルが未整備区間として残っています。

当該区間は、幅員22メートルの道路が住宅密集地を斜めに直線で貫く計画となっており、整備に必要な用地が広く多くの建

物を移転する必要がある、事業費が多額となることなど多くの課題を有していました。

また、「都市計画道路小伊勢稲舟線（通称・輪島バイパス）」の2期が、本年度から事業化され、輪島バイパスから中心市街地を通りマリントウンまでを貫く道路の整備が急がれる状況となっていました。

そこで、これらの課題を解消し、事業を円滑に進めるため、車線数を4から2車線に、幅員を22から12メートルに減じ線形に曲線を取り入れ、極力現在の道路を利用した計画への変更を予定しており、現在、関係機関との協議を行っています。

これにより、当初必要とされていた建物補償と用地取得がそれぞれ減少し、事業費の大幅な縮減を見込んでいます。

また、補償や取得の対象となる物件の多くが空き家や空き地、公共的な施設であることなどから、地域コミュニティの維持も図られると考えています。

問 完成までのスケジュールと総事業費を示せ。

答 今後のスケジュールは、用地の取得後、工事に着手することとなり、3年から4年での事業完了を考えています。

総事業費は、当初30億円を超えると考えられていたものを今回の計画変更により大きく抑えられる見込みとなっており、今後さらなる経費の縮減を図ってきたいと考えています。

他の質問項目

- ・市庁舎整備について
- ・軽自動車税の納付期日変更及びコンビニ納付について
- ・冬の朝市感謝祭について
- ・特急バス利用の旅行商品について
- ・生活支援体制整備事業の進捗について
- ・市営住宅条例改正について
- ・市内小学校の統廃合について
- ・小中学校エアコン設置について
- ・文化財の活用について
- ・学校でのいじめについて
- ・本市が係わる裁判等について



議員 三 秀 仁
（所属会派）拓政会
（党）自由民主党

松尾家について

問 株式会社Agoopが実証実験をした結果はどうだったのか。

答 株式会社Agoopの結果報告によると「やる気が向上した」「仕事に集中できた」「ご飯や空気がおいしい」といった良好な意見があった一方で「住居兼用オフィスでプライベートが確保できない」「交通が不便で行動が制限される」といった意見もあり、結果としてサテライトオフィス開設に至るまでの評価が得られませんでした。

しかし、今回の実証実験の参加者はほぼ全社員で、地方での就労を望む望まないといったことに関係なく参加された方が多かったため、本市が期待した結果にならなかったと考えています。

本市は豊かな自然に囲まれ、通勤ラッシュがないことや震災

発生時のリスク分散の観点から、今後は、地方で生活しながら就労を希望する社員を有する都会の企業を対象に、松尾家をサテライトオフィス体験施設として利用していただけるよう働きかけていきたいと考えています。

町野川について

問 河口閉塞について設計の予算がついていたがどのような状況なのか。

答 近年、全国的に多発する豪雨を踏まえ石川県は、平成28年度に河口から明治橋までの区間の改修工事に着手しています。

事業区間のうち、時国川合流部から上流側は、護岸のかさ上げ工事などを進めています。

石川県からは、当該箇所の工事の実施による潮流の変化が砂浜へ悪影響を与えることも考えられるため、調査や検討をしっかりと進めており、今後、慎重に見極めていきたいと考えています。

他の質問項目

- ・プログラミング教育について
- ・漁業権改革について
- ・受動喫煙対策について
- ・飲食店について



議員 西 恵
（所属会派）拓政会
（党）自由民主党

輪島市のインターネット環境について

問 市内全地域のインターネット速度を速くする工事は莫大なものだというが、ケーブルテレビなど何か良い方法はないか検討しているか。

答 本市ケーブルテレビは、市内全域を対象に通信速度が下り最大30メガ※bpsのサービスを提供しています。

平成28年度に耐用年数を超過したインターネットセンターモデム設備を更新し通信環境を改善しましたが、さらに通信速度を増強するためには、大容量の通信が可能な光ケーブルでの伝送路の再整備や送信設備等の増設も必要となり、費用対効果を考慮しながら今後、検討したいと考えています。

※bps（ビット毎秒）
1秒間に転送可能なデータ量のこと

- ・漁業権改革について
- ・受動喫煙対策について
- ・飲食店について

風疹の予防接種について

問 輪島市の成人に対する風疹予防接種助成の詳細は。

答 助成対象者は、妊娠を希望する女性、その配偶者、同居する親族です。

助成の条件は、昭和54年4月2日から平成2年4月1日まで生まれ、抗体がない、もしくは抗体価が低いと判断された方です。

費用は、いったん医療機関で全額を支払っていただき、申請により6千300円を上限として払い戻す償還払いで助成しています。

問 助成年齢や対象を拡大できないか。

答 助成の拡大については、国の動向に合わせずみやかな対応を検討していきたいと考えています。

他の質問項目

- ・診療報酬における妊婦加算について
- ・ペットボトルリサイクルについて
- ・總持寺祖院の記念式典と観光について





議員 氣所 裕善 下 (所属会派) (党属派) 無所

地域福祉計画について

問 多様化する地域福祉の課題における支援に向けた取組(いじめ、生活困窮、ひきこもり、※8050問題)の現状とこれからの取組を伺います。

答 児童福祉や障害者福祉、高齢者福祉など、年齢別、症状別の支援が展開されており、市では切れ目のない支援体制の構築を目標にしているとはいえ、世代横断型の課題に対するアプローチはまだ十分でないと感じています。

これらの生活のしづらさを抱える人や相談窓口及びサービスにたどり着けない皆様方の声を聴く取組も必ずしも十分とはいええないのが現状です。

これからの地域福祉における重要な視点は「申請主義から予防への転換」であり対象となる人はもちろん、その世帯が抱える問題が深刻化する前に早期発

見し包括的に支援する体制を取ることであると考えます。

具体的には民生委員の方々などの地域の見守り活動での気づきなどを早期対策の糸口として捉え、日頃から地域の関係機関とのネットワーク強化を整えていくべきと考えます。

※8050問題(はちまる)おまる

もんだい)

50代の中高年のひきこもりの子ども80代の親が面倒を見るケースが増えているという社会問題のこと

防災の取組について

問 地域ぐるみの防災訓練を教育・防災関係部局と協力して、市内の全小中学校で実施できないか。

答 小学校では児童の命を守ることに優先ですので、学校で行われている各種避難訓練を継続して実施し、中学校でも各種避難訓練とともにさまざまな学習活動の中で災害時などに自ら進んでボランティア活動に参加する共助の意識を育んでいきたいと考えています。

他の質問項目

・海岸漂着物等について



議員 会政 拓政 小山 (所属会派) (党属派) 自由民主

災害予防対策について

問 河川の土砂除去の来年度の計画は。

答 本市が管理する普通河川は154河川あります。

来年度は20河川の堆積土砂除去を実施したいと考えており、地元からのご意見やご要望、周辺の人家や農地などへの被害などを考慮し、危険と思われる箇所を優先して計画的に実施したいと考えています。

除雪対策について

問 対策は万全か。

答 平成30年1月の大雪を教訓として本年度は除雪ドローザを新たに5台購入するなど、これまで以上に迅速な除雪に努めていきたいと考えています。

委託業者所有の除雪機械の更新や増強のため、平成25年度から道路除排雪機械購入補助制度を創設しました。

さらに、地域の共助による除雪作業の軽減を図るため、本年度から新たに小型除雪機械購入補助制度を創設しました。

問 オペレーターの免許取得の助成についてはどうか。

答 近年の大雪の状況を踏まえ除雪委託業者や除雪機械の確保とともに、オペレーターの育成も重要な課題であると認識しています。

オペレーターの育成は、奥能登地区において石川県が年に1回無料で「除雪機械操作技能研修会」を実施し、除雪技術の向上に取り組んでいます。

本市では本年度から大型特殊車両の免許取得に向けて、輪島総合自動車学校へ本市所有の除雪ドローザの貸出しを行っています。

短時間で降り積もるような大雪が発生した場合などに市道の除雪を本市職員により補うため、除雪機械で作業する資格を取得する取組を本年度から行っています。

他の質問項目

・観光対策について
・消費者問題について



議員 坂本 賢治
所属 市政会
所属 市無党派
所属 会派(党)

総持寺祖院との関わりについて

問 曹洞宗大本山總持寺が2021年に開創700年を迎え、関連する式典を門前町の總持寺祖院で執り行うとのことですが、今日まで總持寺通り商店街は總持寺祖院の参道とはなっていない。

福井県永平寺町には、もう一つの曹洞宗大本山永平寺があり、参拝する際には参道の賑わいがあります。

輪島市の大きな歴史的財産である總持寺祖院での2021年の記念式典に合わせて、總持寺通り商店街を参道として賑わいを創出する絶好の機会だと考えます。

開創700年のさまざまな記念行事が予定されていますので、かなうならば、その前年の2020年までに總持寺通り商店街に土産品店や飲食店及び宿泊施設の整備、そして新たな駐車場の

確保が必要になるかと思えます。

門前町では、平成13年から總持寺祖院周辺で街なみ環境整備事業も行われ、今すぐにも總持寺の参道として適応できる街並みとなっています。

商店街並びに周辺の皆様のご理解とご協力をいただいで、總持寺祖院の参道での賑わい創出をすべしと思いますが、今後の取組について伺います。

答 2021年は、總持寺祖院が震災復興工事を終える落慶法要と大本山總持寺開創700年の記念を祝う年であり、多くの方に本市を訪れていただく絶好の機会であると考えています。

總持寺通り商店街の関係者や地区の皆様とともに、空き店舗活用の仕組みづくりを始め、軒先などでの土産品販売、總持寺祖院拝観の際には、總持寺通り商店街を歩いていただくための新たな駐車場スペースの確保など、總持寺通りの賑わい創出の仕掛けづくりをしていきたいと考えています。



議員 森 裕一
所属 拓政会
所属 自由民主党
所属 会派(党)

2021年を見据えた禅の里づくりについて

問 總持寺と黒島地区との関係の掘り起こしについてはどうか。

答 2021年というのは非常に大事な年であると感じ取組を進めているところであります。

3年後の2021年来訪される皆様方に總持寺祖院以外にもできるだけ多くの場所を複数回訪れていただけるよう開創700年の効果

を継続できる地域づくりを行っていくということが重要と考えており、總持寺との歴史的な関連性、物語性を感じる事ができる場所として、その仕組みづくりを行っていきたく思います。

黒島地区では、總持寺の輪番任職が北前船で寄港されて晋山式に臨まれた地であることから、禅を全国に広める発信地であったという事で非常に禅との深い関係性を告知する一つのチャンスだと思っております。

この地区は重要伝統的建造物群保存地区であり、地区特有の街並み景観や北前船の文化を生かした空き家の活用や人材の募集などいろいろなことをこの後考えていきたいと思っております。



總持寺祖院



黒島地区



タイヤロックの様子

滞納処分について

「広報わじま」11月号の27ページに「滞納処分として、タイヤロックによる差し押さえを実施します」という見出しの記事がありました。

今回のタイヤロックという差し押さえは、県内のどの自治体でも行われているのですか。

県内では11市町が導入しています。



鏡 邦夫 議員
(所属会派) 日本共産党
(党 派) 日本共産党

文書や電話、訪問などによる再三の催告に応じない滞納者は何人いるのですか。

再三の催告に応じない滞納者は数名います。

地方自治法第1条の2「地方公共団体は、住民の福祉の増進を図ることを基本として、地域における行政を自主的かつ総合的に実施する役割を広く担うものとする」とあります。

この処分は、住民の生活の足を引っぱることはありませんか。

タイヤロックによる差し押さえは、期限内に納付を行っていない納税者との公平性確保の観点から導入したものであり、滞納者の生活状況を十分に考慮した上で適切に対応してまいります。

他の質問項目

- ・災害廃棄物処理計画について
- ・公共施設の受動喫煙防止対策について
- ・小中学校のエアコン設置について
- ・漁業法の「改正」について
- ・輪島病院について
- ・若年単身者の高家賃問題について



高田 正男 議員
(所属会派) 清政クラブ
(党 派) 無所属

各種審議会・運営委員会等の委員選任について

本市では※審議会・協議会などを設けているが、労働界から輪島市創生総合戦略推進審議会委員、白米千枚田景勝保存協議会委員、特別職報酬等審議会委員が選任されています。

他市では、労働者と関わりの深い子ども・子育て、男女共同参画及び雇用対策などに委員が選任されています。

社会的構造からこれらの機関に労働者代表委員を加えるべきと思いますが、その考えをお聞かせ願います。

子ども・子育て会議、男女共同参画推進審議会では、金沢市・小松市・加賀市が、そして、雇用対策では、金沢市・小松市が設置しています。

各種審議会の委員については、条例等の規定により選任しています。

男女共同参画推進審議会及び子ども・子育て会議には学識経験者や関係団体から選任しますが、労働者代表からの選任はしていません。

また、雇用対策連絡会は本市では設置されていません。

労働者の意見も必要と考えられる審議会等については、積極的に検討していきたいと思いません。

他の質問項目

- ・新年度予算について
- ・道路橋梁整備事業について
- ※審議会（しんぎかい）
法律または条例に基づいて市、教育委員会、農業委員会などの附属機関として調停、審査、諮問または調査のために置かれる合議制の機関です。





議員 上平 公一
所属 市議 政所 会属
(所属会派) 市無 政所 会属
(党 派)

市有地の処分について

廃校施設及び跡地利用について伺います。

答 市内に旧学校施設が16校あり、利活用中8施設、検討中3施設、残り5施設は未定であります。

利活用の可能性がないものは取り壊し、借地は地権者にお返ししてまいります。

問 旧ゴルフ場計画跡地について有効利用の考えを伺います。

答 河原田川水系の上流で水源涵養地としても重要な位置にあることから、現状で保全していきたいと考えています。

問 旧鉄道敷の処分状況についてどうなっているか伺います。

答 譲渡された廃線敷約13万平方メートルの4割以上を売買等で処分しており、今後

売却に努めます。

問 広域農道の事業廃止区間について伺います。

答 沿線の山ノ上町の農産物集荷施設等予定地は、農業振興の観点からその活用を検討します。

三井町仁行までの石川県が事業実施のため買収した用地は、本市に財産譲渡されています。

適切な管理を行い、能越道を始めさまざまな事業に有効利用できるよう対応していきます。

問 旧三井駅前での土地利用についてどのように考えているのか伺います。

答 鉄道用地と隣接農地を合わせ多目的広場やアパート用地などとして将来利活用できるとの観点から取得し、一部を売却しました。

その後、地元区長会の要望もあり「芝生の広場」等として整備し、利活用されています。

他の質問項目

・能越道の進捗について

議会日誌

《10月》

15日・公共施設等調査特別委員会

17日・観光対策特別委員会行政視察

(19日まで)

23日・地方創生特別委員会行政視察

(25日まで)

・秋・明治維新150年記念式典

24日・全国高速自動車道市議会協議

会理事会・要望活動

29日・北信越市議会議長会評議員会

30日・全国市議会議長会基地協議会

北信越部会総会

《11月》

3日・市勢功労者表彰式

6日・議会運営委員会

・全員協議会

7日・全国市議会議長会評議員会

・全国伝統工芸品振興市議会協議

議会(仮称)準備会

12日・能登五市議会議員研修会

15日・全国過疎地域自立促進連盟定期総会

期総会

16日・奥能登市町議会議長連絡協議

会定期総会・議員研修会

《11月》

20日・観光対策特別委員会

・離島振興市町村議会議長会

国大会

21日・石川県市議会議長会知事表

彰・知事要望

26日・防衛省全国情報施設協議会

要望活動

29日・議会運営委員会

・各常任委員会

《12月》

6日・本会議

・全員協議会

7日・議会運営委員会

13日・本会議

・議会運営委員会

14日・本会議

・各常任委員会

17日・予算決算委員会各分科会

19日・予算決算委員会

21日・議会運営委員会

・全員協議会

・本会議

常任委員会(分科会)報告(抜粋)

予算決算委員会 各分科会

議案第73号は、豪雨や台風により被災した農業用施設や土木施設の応急復旧等のために必要な費用です。

議案第74号及び議案第75号は、平成30年度輪島市一般会計及び病院事業会計の補正予算案です。

その主な内容は、本庁舎の増築及び耐震改修に係る設計並びに地質調査に必要な費用、イノシシ捕獲見込み数の増加による報償金に係る費用、市内全ての小学校及び中学校に空調設備を整備するために必要な費用、豪雨や台風により被災した農業用施設、林道及び土木施設に対し国の補助を受けて復旧するために必要な費用、本町宅田線整備に係る補償及び土地購入等に必要

な費用などです。次に質疑として、へぐら航路造船事業費では、補正の内容を問う質疑があり、装備や内装の仕様変更等があったためと答弁がありま

した。次に小学校・中学校空調設備整備事業費では、中学校のエアコン設置工事の発注時期や設置完了時期、それに加え多くの自治体が一斉に発注しようとする中で来年の夏までに間に合うのかとの質疑があり、中学校が1月末、小学校は2月中に発注予定とし6月末の設置完了を目指しているが、遅れそうな場合は、普通教室を優先して設置したいとの答弁がありました。

総務分科会

電算管理費では、パソコン基本ソフトのサポート期間終了が決定しており、計画的に事務用パソコンの更新を行っている状況について説明を受けました。

教育民生分科会

病院事業会計補正予算では、医師住宅は、現在、使われていないのかとの質疑があり、新田町の医師住宅には住んでいないとの答弁がありました。

産業経済分科会

次に都市再構築戦略事業費では、本町宅田線の変更について、都市計画審議会に諮ったのかとの質疑に対し、本年度中に行う予定であるとの答弁がありました。

以上の付託された議案について執行部より詳細に説明を聴取し、慎重に審査、採決を行ったところ、いずれも原案のとおり承認または可決すべきものと決定いたしました。

産業経済分科会

また、個人については、市内の業者を使って取り壊した場合に補助対象とするとのことでした。

総務委員会

議案第78号は、平成30年人事院勧告に準じ、一般職の職員の給与月額と期末勤

勉手当の額を、議案第76号及び議案第77号は、一般職の職員の給与と規定に準じ、市長、副市長、教育長並びに市議会議員の期末手当の額を引き上げるものです。

議案第79号は、国家公務員に準じ、夜間看護等従事職員の特殊勤務手当の改正を行うものです。

議案第80号は、市税のコンビニ納付の導入及び軽自動車税の納期を5月31日までに変更し、納税者の利便性を図るものです。

議案第81号は、地域再生法の一部改正に伴い、本市の地方活力向上地域における固定資産税の課税の特例措置を拡充するものです。

議案第82号は、公職選挙法の一部改正による市議会議員の選挙における選挙運動用ビラの頒布の解禁に伴い選挙運動用ビラの作成を公費で負担するものです。

議案第86号は、観光石川

周遊回廊整備事業の施行に伴い大沢町地内の字の区域の変更をするものです。

議案第80号では納付場所や納期限について質疑があり、市民に分かりやすく周知に努めたいと答弁があり、議案第81号ではこの条例による企業誘致の効果について質疑があり、他の市町では、拡充型で3年間に渡る課税免除は行っておらず輪島市の制度はインセンティブの一つになると答弁がありました。

議案第86号では、字の区域の変更が必要となる事業内容について質疑があり、観光石川周遊回廊整備事業により大沢町地内で県道の15車線化を行うとの答弁がありました。

議案第83号は、家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い関係規定の整備を図るものです。

議案第84号は、輪島市立南志見小学校の児童が置か

れている教育環境の改善を図るため閉校するものです。執行部から詳細に説明を聴取し採決を行ったところ、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定しました。

また、請願第1号は、全会一致で採択すべきものと決定し、熱中症対策のため大型扇風機の設置のみならず各種機器の設置も併せて検討するよう要望するといった意見がありました。

議案第85号は、市営住宅の駐車場における適正な管理を行うため使用料など必要な事項を定めるものです。

議案第87号は、能越自動車道輪島道路等の事業に供する用地取得などのため、地方自治法及び市条例の規定により議会の議決を必要とするものです。

執行部に対して質疑を行い質疑終了後、採決の結果、議案第85号は賛成多数、議案第87号は全会一致をもって原案のとおり可決すべきものと決定しました。

第4回定例会議決結果一覧

■全会一致で議決された議案及び請願（市長提出12件、議会提出1件、請願1件）

議案番号	件名	議決結果
議案第73号	専決処分の承認を求めることについて（平成30年度輪島市一般会計補正予算（第3号））	承認
議案第75号	平成30年度輪島市病院事業会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第78号	輪島市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第79号	輪島市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第80号	輪島市税条例の一部改正について	原案可決
議案第81号	輪島市地方活力向上地域における固定資産税の課税の特例に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第82号	輪島市長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公営に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第83号	輪島市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決
議案第84号	輪島市学校設置条例の一部改正について	原案可決
議案第86号	字の区域の変更について	原案可決
議案第87号	土地の取得について	原案可決
議案第88号	人権擁護委員推薦につき意見を求めることについて	異議なしと答申
議会議案第10号	輪島の地酒及び輪島塗の器による乾杯を推進する条例の制定について	原案可決
請願第1号	市内小中学校の体育館に大型扇風機の設置を求める請願書	採択

■賛否が分かれた議案及び請願（市長提出4件、請願1件）

議案番号	件名	議決結果	拓政会											市 政 会	魁 太 田 一 郎	日 本 共 産 党 鏡 邦 夫	清 政 ク ラ ブ 高 田 正 男	勇 気 下 善 裕				
			中 山 勝	橋 本 重 勝	玉 岡 了 英	小 山 栄	椿 原 正 洋	大 宮 正	漆 谷 豊 和	森 正 樹	二 三 秀 仁	西 恵	森 裕 一						坂 本 賢 治	上 平 公 一	竹 田 一 郎	
議案第74号	平成30年度輪島市一般会計補正予算（第4号）	原案可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	×	○	○
議案第76号	輪島市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	×	○	○
議案第77号	市長、副市長及び教育長の給与に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	×	○	○
議案第85号	輪島市市営住宅条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	×	○	○
請願第2号	国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願書	不採択	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	欠	○	○	×

※○は賛成、×は反対、欠は欠席です。議長（椿原 正洋）は採決に加わりません。

公共施設等調査特別 委員会活動報告

去る10月15日、委員会を開催し、第4回・第5回輪島市本庁舎等整備審議会における審議状況及びパブリックコメントの結果について執行部より詳細に説明及び報告を受け質疑を行いました。

委員からは、輪島市本庁舎等整備方針に関するパブリックコメントの求め方、今後のスケジュール、増築部分における防災拠点としての整備及び市民の利便性確保、既存部分における耐震補強、利用方法等について質問や意見がありました。

執行部からパブリックコメントの周知方法について、ホームページに掲載、総合案内や支所・出張所に整備方針案等の設置を広報したことや防災拠点施設や住民サービスとして求められるさまざまな課題について対応した施設となるよう今後、詳細に検討していきたいとの答弁がありました。

観光対策特別委員会視察報告 10月17日～19日

篠山市における視察の目的は、株式会社N O T E（ノオト）が行う篠山市を中心とした歴史的資源を活用した地域活性化を目指し活用している状態の古民家などをホテルやレストランなどの商業施設に改修・活用して、実際に定住人口増加につながっている事業を視察し、本市の観光振興の参考にするためです。

国は、この事業を後押しし全国展開するため平成29年12月に分散型ホテルの運営のため旅館業法を、さらに本年6月に文化財保護法を改正し、来年4月から施行されることが決定しています。

菅官房長官なども視察に訪れるなど全国的にも注目されており、来年度までに200地域を目指して展開していくとの説明がありました。

大阪市における視察の目的は、地方自治法の指定管理者制度をベースとして、既存施設の運営管理に加え民間事業者による新しい魅力ある施設の整備



大阪市

や活用ができていない既存の施設の改修等を行い観光拠点にふさわしいサービスの提供や新たな魅力の創出を図る大阪城パークマネジメント事業を視察し、本市の観光振興の参考にしようとするものです。

この事業により平成26年度の大阪城の入館者数が約184万人から平成29年度では約275万人に増加し、管理運営コストは4千万円の支出超過であったものが、固定額として事業者から年額2億円以上が市に納付されることにより学芸員の人件費を差し引いても大幅な黒字となることとなりました。



篠山市内での視察の様子

地方創生特別委員会視察報告 10月23日～25日

鳴門市では、「大企業だけに頼る地域経済ではなく、中小企業も元気なまちへ」を目指し、理念条例である「中小企業振興基本条例」を制定するとともに、地元企業が成長する環境をつくる政策である「エコノミックカーディング」による取組を推進しています。

鳴門市



具体的には、成長意欲があり成長する可能性が高い企業を集中的に支援するために、支援制度の新設や税優遇制度の創設など制度面の充実を図るとともに、企業と市や支援機関との距離を縮めるためにきめ細かな企業訪問の継続に力を入れています。

中小企業が多い輪島市においても参考となる取組でした。

徳島県の神山町では、認定NPO法人グリーンバレー事務局長より「神山のまちづくりや創造的過疎について」と題して、町の将来にとって必要

な働き手や起業者の誘致やIT、映像、デザインなど働く場所を選ばない企業の誘致などの「神山プロジェクト」について説明を受けました。

説明の後は実際に「神山バレー・サテライトオフィス・コンプレックス」「えんがわオフィス」「WEE K神山」等の施設も視察しました。

輪島市でも昨年まで松尾家でソフトバンクの関連会社がサテライトオフィスの実証実験をしており、今後の展開を考える上でも大変参考になる事例でありました。



神山町内での視察の様子

●行政視察受入●

《10月》

- 10日 北海道帯広市議会(7名)
- 11日 長崎県五島市議会(3名)
- 17日 福岡県古賀市議会(5名)
- 24日 山形県東根市議会(7名)
- 31日 大分県中津市議会(7名)

《11月》

- 1日 鳥取県倉吉市議会(7名)
 - 6日 佐賀県有田町議会(6名)
 - 8日 北海道音更町議会(3名)
 - 12日 青森県五戸町議会(7名)
 - 14日 茨城県土浦市議会(6名)
 - 15日 千葉県銚子市議会(5名)
- 4月～12月 合計22件(146名)

市民の声募集!

議会報編集委員会では、市民の皆様の声を集めています。

■お問い合わせ先
市議会事務局
TEL(23)1182
FAX(23)1180
Eメール:gikai@city.wajima.lg.jp

●次の定例会は3月です●

本会議の生中継・録画は輪島市ケーブルテレビ9チャンネル、市議会のホームページで見られます。(ホームページアドレス)
<http://www.city.wajima.ishikawajp/categories/bunya/gikai/>

◎年賀状自粛のお知らせ

挨拶状の禁止(公職選挙法第147条の2)
「公職にある者は、当該選挙区内にある者に対し、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状、寒中見舞状、暑中見舞状その他これらに類する挨拶状を出してはならない」とあります。

輪島市議会では議員間の申し合わせにより、自粛いたしております。ご理解をお願い申し上げます。



政治家は選挙区内の人々に現金や祝品、あいさつ状などを出すことは禁止されています

●市議会を傍聴しませんか●

●本会議は議場で傍聴できます。
●傍聴席の定員は51名です。
●議会だよりは、紙面の都合上、各議員の質問と答弁の一部を掲載しています。
●正式な会議録は、次回の市議会定例会までに作成され、議会事務局や市立図書館で閲覧できます。



●おわびと訂正●

平成30年11月1日発行の議会だより第51号に掲載した内容に誤りがありました。

おわびして訂正いたします。

7ページ上段 ■小山 栄 議員
【誤】(所属会派) 市政会
(党 派) 無所属
【正】(所属会派) 拓政会
(党 派) 自由民主党

編集後記

今回の第52号の発行をもって、私たち6人が行う「議会だより」の編集は最後となります。

市民の皆様方と議会をつなぐ架け橋として、わかりやすい「議会だより」とするべく6人でいろいろと議論し編集してまいりました。

いかがだったでしょうか。

さて、4月には統一地方選挙が行われ議員定数が17人から15人となります。

編集する議員が変わりましても「議会だより」の役割は変わりません。

市民の皆様方におかれましては、今後とも「議会だより」をご愛読くださいますようお願いいたします。

■議会報編集委員会

委員長	森 正樹
副委員長	西 恵
委員	漆谷 豊和
	一二三 秀仁
	高田 正男
	下 善裕